

月日／場所	時間	内容	時間
6月14日 (金)	9:30～12:30	【講義】 訪問看護師に必要な法律や制度 ・訪問看護制度の概要 ・訪問看護サービスまでの流れ ・訪問看護に関する制度（介護保険/医療保険） ・介護費/医療費に関する補助	講義 3時間
	13:30～16:30	【講義】 在宅における排泄援助 ・排泄のアセスメントと援助 ・生活に密着した排泄ケア（環境調整） ・排泄障害（排尿、腸機能障害）の援助 ・排泄用具の活用方法（介護者への援助） 【演習】 在宅における排泄援助の技術	講義 演習 3時間
6月17日 (月)	9:30～12:30	【講義】 在宅における薬物療法・輸液療法の援助 ・服薬管理 ・インスリン自己注射 ・中心静脈栄養法（体外式カテーテル、皮下埋め込み式ポート・カテーテル） 【講義】 在宅療養における疼痛コントロール ・疼痛の種類と特徴 ・疼痛アセスメントの方法 ・疼痛管理の評価 ・モルヒネの種類と管理方法 ・療養者、家族への指導	講義 3時間
	13:30～16:30	【演習】 輸液管理 ・中心静脈栄養法（体外式カテーテル、皮下埋め込み式ポート・カテーテル）の管理 ・末梢輸液ラインの確保（静脈ライン）と固定	演習 2時間30分
7月2日 (火)	9:30～12:30	【講義・演習】 在宅における認知症高齢者と家族の対応技術 ・認知症高齢者と家族の特徴 ・原因疾患と症状 ・倫理的配慮	講義 演習 3時間
	13:30～16:00	【講義】 在宅終末期にある療養者への支援 ・終末期ケアの必要性和意義 ・終末期の在宅療養における特徴的問題 ・終末期ケアに必要なコーディネーションとケアマネジメント ・在宅における終末期ケアと看取りの援助 ・在宅におけるエンゼルケアの役割 【講義】 終末期の各期におけるケアの目的と療養者・家族への援助 ・準備期、安定期、臨死期、死別期 【演習】 臨終時の調整と家族支援 ・調整のためのコミュニケーション ・グリーフケアの方法	講義 演習 3時間
	～16:30	まとめ アンケート 閉講 受講証明書交付	30分